

第7回 なかつ広域「がん化学療法」学びのすすめ

今回の研修会では、包括ケアシステムの中で、入院から在宅への薬物療法に薬剤師がどういう風に支援を行うのかを学ぶ機会を設けました。ケアマネジャー（介護支援専門員）や医療ソーシャルワーカーの仕事を学び、その中で薬剤師も在宅で患者や患者家族への支援等を行えることができるように、症例を通じてケアプラン等を考えていきたいと思えます。今回は会場みの研修会です。薬剤師以外の職種の方々もぜひご参加をお願いします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2023年8月5日（土） 14:55～18:30

会 場：中津市立中津市民病院 2階 多目的ホール

中津市下池永 173 番地 TEL:0979-22-2480



参加費： 薬剤師 1000円（**薬剤師は申し込み順に定員30名**）受講料は当日徴収
薬剤師以外の参加者は無料（申し込み順に定員15名）

【プログラム】

14時30分～14時55分 受付

14時55分～15時00分 主催者挨拶 中津市立中津市民病院副院長 福山 康朗 先生

15時00分～15時30分 講演「がん患者における地域医療連携の必要性について」
中津市立中津市民病院 薬剤科 磯田 祥 先生

15時30分～16時00分 講演「がん患者の地域連携で医療ソーシャルワーカーができること」
中津市立中津市民病院 医療ソーシャルワーカー石川 美奈子 先生

16時00分～16時30分 講演「がん治療を受ける患者を地域連携に移行するために～ケアマネジャーが行う仕事～」
中津市介護支援専門員協会 副会長 高西 保行 先生

16時30分～16時45分 休憩

16時45分～18時15分 「がん患者の入院治療から在宅医療へ症例を通じて考える」
中津市立中津市民病院 薬剤科 主任薬剤師 上ノ段 友里 先生

【ファシリテーター】

中津市介護支援専門員協会 会長 介護支援専門員・介護福祉士 高野 聖士 先生

中津市介護支援専門員協会 副会長 介護支援専門員・理学療法士 高西 保行 先生

中津市立中津市民病院患者サポートセンター医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）石川 美奈子 先生

中津市立中津市民病院患者サポートセンター医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）山本 望 先生

18時15分～18時30分 まとめ（参加者感想・福山先生総括）

18時30分～ 確認テスト・修了証授与

JASPO（日本臨床腫瘍薬学会）外来がん治療認定薬剤師単位 申請中

日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師 1.5単位 / 日本病院薬剤師会 認定単位 申請中

日本薬剤師研修センター単位（電子付与）申請中

介護支援専門員研修単位

主催：中津市立中津市民病院 共催：大分県病院薬剤師会/大分県薬剤師会/中津市介護支援専門員協会